

## 高機能自閉症スペクトラム当事者とその保護者のための連続講座

本講座は、高機能の自閉症スペクトラムのある当事者（高校生以上の若者）とその保護者を対象とした5回シリーズの講座となっています。テーマは「就労の入り口から職場適応まで」です。当事者の方には、「キャリアアップ講座」として、職場で必要となるソーシャルスキル、特に今回は『ワーキングスキル（基本的なソーシャルスキル）』と『ソーシャルアメニティースキル（相手にとって心地よいソーシャルスキル）』について、学ぶ機会にしたいと思います。保護者の方には、「就労にむけた準備、障害の開示／非開示、就労移行支援、職場におけるつまずきとそれに対する対応等」に関する内容を、毎回講師をお招きし、参加者のみんなで考えていく機会にしたいと思います。どうぞ、ご参加のほど、よろしく申し上げます。

【主催】NPO 法人 ピュアコスモ、公益財団法人 太陽生命厚生財団助成

【後援】兵庫県、神戸市（申請中）

【日時】平成30年11月11日(日)より、月1回の全5回（日曜）※下記に示しています。

13時30分～15時30分

【場所】コムスタこうべ（神戸市生涯学習支援センター）

【参加費】2,500円（資料代500円×5回）

【募集】○ 高機能自閉症スペクトラムのある高校生以上 20名

○ 高機能自閉症スペクトラムのある高校生以上の保護者 20名

(1) 高校生以上（15歳以上）～30歳程度までを対象とします。

(2) できるだけ連続して参加が可能な方を募集します。

(3) 本人のみ、保護者のみの参加もできます。

(4) 申込多数の場合は、抽選により決定させていただきます。

【スタッフ】兵庫教育大学大学院特別支援教育専攻・井澤信三研究室の大学院生、大学院を修了したOBの学校教員等がスタッフとして参加します。

### 【「保護者向け連続講座」の内容】

回目	日にち	テーマ	講師等
1	11月11日(日)	高校生や大学生のための 働くための諸準備	池田浩之 (兵庫教育大学)
2	12月09日(日)	「働く」にむけての岐路 「障害の開示／非開示、自己理解など」	和田康宏(ひょうご発達 障害者支援センター)
3	01月13日(日)	就労移行支援事業の実際 「働く」を支援する	古川直樹 (NPO 法人 PEAKS 神戸)
4	02月10日(日)	働き続けるために 職場でのつまずきとそれに対する支援	棟安俊典(神戸市発達障害 者西部相談窓口)
5	03月10日(日)	まとめ	井澤信三 (兵庫教育大学)

## 【 当事者向けキャリアアップ連続講座の内容 】

### 職場におけるソーシャルスキルトレーニング

職場においては、同僚に挨拶すること、分からない時に質問すること、仕事が終われば報告することがとても大切になります。

そこで、実際の職場を模した「職場シミュレーション空間」の中で、仕事を体験しながら、様々なソーシャルスキルを学ぶプログラムを実施します。

また、本プログラムは以下の2つのコースを用意しています。

#### ① 「ワーキング」スキル・トレーニング

「質問する」「報告する」「連絡する」...など、仕事・作業を遂行するために必要なソーシャルスキルについて学びます。

#### ② 「ソーシャルアメニティー」スキル・トレーニング

「お礼を言う」「礼儀正しく振る舞う」...など、同僚や上司との関係を構築し、円滑な関係を維持するためのソーシャルアメニティースキルについて学びます。



### 【 申し込み方法 】

- 受付期間：平成30年10月10日（水）～10月19日（水）
- 申し込み方法：別紙の申込書の必要事項を記載のうえ、上記の受付期間内に、E-MailまたはFAXにてお申し込みください。

### 【 お申し込み・お問い合わせ先 】

- 兵庫教育大学・井澤研究室（ピュアコスモ連続講座係）
- 住 所：〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1
- E-Mail：isawa@hyogo-u.ac.jp / FAX：0795-44-2098

※ 過去の連続講座の実施内容が、NPO 法人ピュアコスモ Web (<http://purecosmo.com>) の「助成金事業報告書」に掲載されていますので、ご参照ください。